

》商工会議所活用レシピ

FILE | 23

個人情報と地球環境を保護できる
「エコメーカー事業」は、まちの誇りです

わが社では、事務用品やOA機器を企業などに販売しています。お客様の要望に応じて、オフィスの悩みをトータルサポートできることが最大の武器。地元のお客様を中心に信頼いただいていると自負しています。

さて、平成17年4月に「個人情報保護法」が施行されました。その結果、企業は名簿などの機密文書を安易に処分することはできなくなり、わが社でも、当時は対応に苦慮していました。シュレッダーで細断するとしても設備投資が必要で、作業時間や人件費も掛かります。さらに、処理後は紙片を除去しなくてはなりません。企業によっては、シュレッダー処理をしないまま、燃えるゴミとして行政に回収してもらっているところもあるようで

す。しかし、それではCO₂を大量に排出することになるため、地球環境保護の観点からも大いに問題です。

わが社は、お客様の声を聞く機会が多いため、この問題の重要性は分かっていました。しかし、解決策を提示するまでには至っていませんでした。

そんな中、泉大津商工会議所が同年12月にスタートさせたのが、「エコメーカー事業」です。本事業は、利用者が指定した日時と場所に細断処理機を搭載したトラック「エコポリスバン」が配車され、処理を行うというものの。処理後の書類は製紙会社を通じてリサイクルされます。利用者には、環境にやさしい方法で処分した、という証明書が同所から発行されます。さら



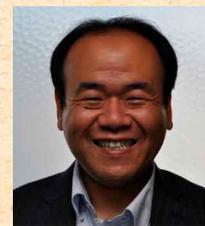
株式会社イノウエ商事
代表取締役
井上 正義 さん

に、処分した重量は「エコポイント」として数値化。数値の高い企業は、同所会報誌で公表されたり、表彰されたりしています。

さらに、地元の金融機関では、数値の高い企業を対象に、融資金利を優遇しています。わが社もこの融資を受けており、資金繰り改善に一役買っています。

本事業には、商工会議所や行政、金融機関のほか、一般の企業や市民も利用者として参加。まちぐるみの活動となっています。こうした取り組みがここだけで実施されるのはもったいない。そこで、わが社では市外のお客様にもこの事業を紹介し、希望者には利用してもらっています。本事業は、このまちの宝。こうした活動の輪が、今後ますます広がってほしいですね。

担当者からひと言



泉大津商工会議所
(大阪府)
経営支援部課長代理
藤原 敏司

「エコメーカー事業」では、細断機やトラックなどが必要となるため、かなりの固定費が掛かります。現在、利用者からは1kg当たり65円の料金をいただいています。事業開始当初は固定費を回収できるかどうか、未確定の要素もだいぶありました。

そこで、事務局総出で営業活動を実施。全戸配布する会報誌でもPRに努めました。おかげさまで、現在では多くの企業や市民にご利用いただき、事業が継続できています。

そもそも、機密文書であったとしても、燃えるゴミとして行政に回収してもらえば、処分費用は無料です。にもかかわらず、お金を払ってでも本事業を利用する企業や市民がいる。そのことが何よりもうれしいです。

ご相談は最寄りの商工会議所までお気軽にどうぞ